



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がる
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ~世界のワイズが輪になって~
メネット主題 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~



だれであろうと、キリストの教えを越えて、これにとどまらない者は、神に結ばれていません。その教えにとどまっている人にこそ、御父も御子もおられます。

ヨハネの手紙第1章9節



「ワイズにビジョンを」

京都部部长 阪田民明

京都プリンスメンバーの皆様には日頃、京都部事業にご協力頂きまして有難う御座います。

今期部長標語『ワイズにビジョンを、思いやりと共に』を掲げております。ワイズ運動にはこれで良いと言う事は有りません、常に5年後、10年後のクラブの事を考え、長期ビジョンを掲げて目標に向かって進む事や、思いやりの心を持ち、笑顔を忘れる事無くクラブライフを進める事が必要です。今期は会員増強を部の最大目標に設定し、京都部の活性化と交流に力を注ぎたいと思っております。前期は西日本区のメンバー数の激減に伴い、京都部でも減少が続いています。この経済情勢でメンバー維持の大変な時期では有りますが、もう一度真剣に取り組みましょう。今のこの状態に危機感を感じて下さい。この状態で減少を続けると2~30年後にはワイズメンスクラブは西日本区には無くなるのが現実です。今こそ会員増強を真剣に考え、積極的に行動する事が必要だと思います。色々なキッカケを見つけて、会員増員に繋げて頂きたいと思っております。今期、京都パレスクラブは40周年を迎えるにあたり、メンバーを100名にとの目標を掲げて積極的に計画実行されています。我が京都グローバルクラブでも、大槻理事誕生時に19名の増員と15周年に11名の増員とキッカケを見つけて、増員がなされました。京都プリンスクラブでもキッカケを見つけて、増員計画の設定をお願い致します。

私事で申し訳御座いませませんが、京都グローバルクラブの設立にはプリンスクラブがチャーター5年目に京都部会をホストされた時に参加し、その感動を受けて新しいクラブを設立する事を考えました。伝統あるパレスクラブにいて感じなかった、新しい風を感じ、五年目のクラブがこんなに素晴らしい部会を出来る事に憧れました。今回の第15回京都部会も勿論ですが、第1回京都部会、京都部、びわこ部さよなら部会はグローバルメンバーも私も、最高の努力をしての開催でした。それなりの満足感を感じる部会となりました。その度にメンバーの結束を強め会員維持と会員増強のキッカケにしてきました。プリンスクラブでも、もう一度ビジョンを考えて、王子は王子らしくプリンス再生をお願いいたします。夢の無いところには、未来は無いと言います。楽しいところには人は集まります。夢を多いに語っていただきたいと思っております。クラブ設立の時や、入会の時に熱く燃えたあの感動を思い出し、メンバー全員で語るにより、夢のあるクラブビジョンの確立をお願い致します。

強調
月間

Public Relations Wellness

ワイズデーは各部それぞれのイベントでPRされるが、YMCAデーとならないように、積極的に「ワイズ」をアピールしてください。

中原一晃事業主任

会長主題

豊かな心を求めて
YMCAと共に

Restart!
Aim for double

会長 森 伸二郎
副会長 三村 良行
小泉 洋
書記 岡西 博司
会計 永濱 貴章

11月例会案内

3日(水)
第一例会

ワイズデーとして、京都YMCA学園祭に参加、ホットドッグ販売をいたします。午前10時集合。「聴くことの力、話すことの力」の講演があります。

17日(水)
第二例会

生と死の臨床におけるソーシャルワークを専門とされている金子絵里乃様を迎えて「やさしい死生学」の講演をお聞かせします。

例会出席

10月第1例会	14名
10月第2例会	11名
在籍者数	14名
出席率	100%
前回出席修正	

B Fポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ニコニコ

10月第1例会	14,500円
10月第2例会	0円
累計	27,500円

ファンド

10月	0円
累計	41,200円

第一例会

恒例3クラブ合同例会

2010年10月6日
三木 貴夫

やっぱりライブは良いですね。ア - ティストのパフォ - マンスやオ - ディオの演出。家でCDを聞いているのとは段違いの迫力です。10月第一例会は、シンガ - ソングライター - “SHIKI” さんを招いての3クラブ合同例会です。グロ - バル、ウェルクラブとの合同例会は年一度の恒例行事となった感がありますが、今回の例会は今までになく “華” のある例会になりました。

比較的小柄な彼女ですが、想像以上の音量にびっくり。さすがバ - クリ - 音楽院の卒業か！！またその容姿とのミスマッチの京都弁もおもしろいですね。すばらしいステ - ジに一時間酔いしれることが出来ました。その上、男性の私としてはそのキュ - トなステ - ジ衣装に眼が点。黒のジャケットに黒のスカ - ト、黒のタイツ。そこにワンポイントのピンクのガーターベルト。同色のパンプス。男性の視線を考えたシンプルだがセクシ - なコスチュームでした。多くの方がきっと僕と同じ思いで魅せられたことでしょう。

加えて今日の例会はプリンスクラブにとって久々の、期待の大型新人 “荒木 利彦” 君の入会式が行われました。今後の活躍を期待しています。自分のペースでクラブライフを楽しんでください。

それにしてもグロ - バルクラブさんの圧倒的なメンバ - 数には毎回驚かされます。今期プリンスクラブはメンバ - 数30名を目指していますが現実はなかなか難しいと実感しています。加えてウェルクラブのお家事情も大変なようです。大人数の例会は活気があり、出席しても楽しいものです。親子クラブで埋没してしまわないように頑張りたいものです。



第二例会

CSアワー

2010年10月20日
小野 敏明

10月第2例会は、CSアワー。【聴覚障害児プログラム マイ・マイ】について宇高、鶴田両氏を迎えて例会。プロジェクターを用いながら、設立の経緯や活動内容など解りやすく説明して頂く。

今年で設立15周年を迎える【マイ・マイ】。その活動目的は、障害者も健常者も同じように社会に参画するノーマライゼーションの活動として、聴覚障害児と健聴児がともに楽しんで協力しお互いに理解しあえるようなプログラムの計画及び実施。

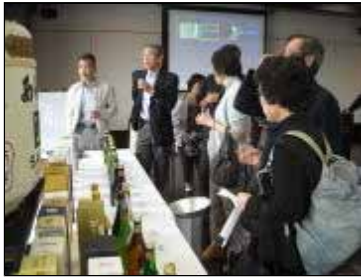
具体的な活動としては年数回実施される【キャンプ】。季節に応じて趣の異なるキャンプを実施されていて、またその内容は健常児のキャンプと同等のレベル。ノーマライゼーション活動の一環なので【当たり前】とも捉えられるが、聴覚障害を持つ子供達を引率しながら各種のイベントを安全に実施するのは並大抵のことではないと実感。カヌーやスキーなど、とても活発に活動する子供たち。その姿からは障害などは全く感じられない。プログラムの素晴らしさはもちろん、引率するスタッフの人柄が子供の笑顔によく反映されていると思う。

数あるノーマライゼーション活動の中でも【聴覚障害児】に光を当てて活動されているマイ・マイさん。プリンスクラブのメンバー約2名が設立当時から協力していると伺い、凄く身近に感じた。今後は、クラブとして協力できる事を模索してもよいのではと思う。



東京サンライズクラブからの報告

10月もクラブとしては目立った活動はありませんでした。17日に所属する山手センターのバザーがあり、サンライズはおでん屋と水餃子屋を出店しました。おでんは今年は止めようかとの話も出たのですが、20年近く続けており、多少は期待されているようなので今年も出そうという事になり、例年の半量以下の50食を出しました。そして、昨年焼き餃子を出そうとしてホットプレートの具合が悪くて、急遽お湯を沸かして水餃子にしたところ好評だったので、今年も水餃子を販売しました。完売とは行きませんでした。それでも90食(360個)を販売しました。



東広島・東京サンライズとのDBCトライアングル締結後初の交流が10月9日・10日、東広島西条酒まつり会場周辺で行われました。我クラブは、森会長、廣井メン、私の3名が参加しました。9日はあいにくの雨で一時激しく降っていましたが、東広島に着いた頃には傘も要らない位になっていました。東広島の駅には東広島クラブの谷本メンが車で迎えに来て下さいました。

昼食は、広島風お好み焼き店「しろう」（元広島カープの水沼選手）のお店で3クラブが集合して楽しく昼食を共にしました。昼食後、谷本メネットが西条駅前のビルの4階で外国人向けに19種類のお酒が無料利き酒できる会場で通訳として居られるとのこととそちらに行き、利き酒をしました。皆、無料と言う事で

1人平均12種類以上利き酒したと思います、アンケートがあったので記入しました。私は今までこれだけの種類の利き酒をした事がなかったので微妙な味の違いに感動しました。普段、お酒をあまり飲まない森会長も何種類か利き酒されていました。（大丈夫だったかなあ？）

西条酒まつりは9件の酒蔵がそれぞれイベントをしており、その中の1件の東広島クラブの初代会長の財満メンの「賀茂輝酒造」に移動して恒例のジャズコンサートを聴きながらお酒を楽しみました。その後何件かの酒蔵をめぐり、利き酒をして、とってもほろ酔い気分「西条酒まつりワイズメンズクラブ交流会」を開催して下さった東広島シティーホテルに向かいました。3クラブ以外に、広島クラブのメンバーやYMCAのスタッフも交えて、大変楽しく交流を深めました。森会長は、翌日のマイマイキャンプのため日帰りされました。お疲れ様でした。

東京サンライズのメンバーと廣井メンと僕は、広島に移動して、駅前の居酒屋に行きました。プリンスの2人は、西条で出来上がっていてあまり飲めなかったのですが、広島クラブの益国メンやサンライズのメンバーは、ビールや焼き物などまだまだ止まらないようでした。特にサンライズのメンバーは強い！ホテルに帰ったのは1時近かったと思います？

10日はサンライズのメンバーと神戸に行き、毎年神戸北野界隈で催される神戸ジャズストリートに参加しました。廣井メンは、急な仕事が入ったので神戸で別れました。神戸ジャズストリートは、神戸北野町を中心とする10会場で演奏されるジャズを、聴く人がそれぞれ好みに合わせて会場を移動するものです。僕は初めての経験なので、サンライズの菰淵メンたち数人とほぼ全会場に行きました。ジャズってすごいなあ！感激ものでした。夕食は三ノ宮で中華を食べ、京都に帰りました。サンライズのメンバーは神戸で1泊されました。次回は京都で交流を持ち、多くのプリンスのメンバーが参加してトライアングルDBCを盛り上げましょう。



西中国部会

2010年9月24日
岡西 博司 ys



西中国部の部長である桑田さんから、嬉しいお誘いを貰い、なんとしても福山へ行こうと決心し、我メネットも誘っての一泊2日の旅行となりました。24日(金)の3時過ぎに福山に新幹線で到着。駅まで部長様がお迎えに来て頂き、車にて「鞆の浦」へ桑田部長のガイドの下、船に乗ったり、酒屋さんへ行ったり、昔の漁村の雰囲気がいっぱい詰まった鞆の浦を散策。その後、三人で美味しい夕食。その間にも、何度も何度も部長の携帯はなりっぱなし。こんなにお忙しいのに、我々のガイドをして頂き恐縮至極でありました。

夕食をあわてて食べて、部長はYMCAへ飛んでゆかれました。夜9時半過ぎに電話を頂き、「今から飲みましょう。迎えにいきますから。」三人で話す内容は、やっぱりYMCAとワイズの話。YMCAに対して、こんなに熱い人はなかなかおられませんですね。つめの垢でも煎じて飲みたい感じでした。

翌25日は部会です。朝10時からメネット会に参加。17名のメネットの中に、僕が黒一点。楽しく歓談させて頂きました。メネットさんの名前を聞いて、「この方があの人の奥さんか！」なんて。御主人の顔はよく知っているのですが、奥さんの顔を拝見するのは初めての方が多く、ちょっと面白かったですね。

部会はYMCAで12時半からスタート。一部はバナーセレモニーと部長挨拶、及び役員紹介。Yの普通の教室であり、ちょっと授業雰囲気もあり、我々京都のメンバーにしたなら、少し違和感も。中西部は総勢70名ほどの小さな部ですが、京都・滋賀・和歌山・大阪・神戸・熊本・・・本当に多くの方が、遠方からお越しになられて百数十名の人数に膨れ上がっていました。おそらく、桑田部長の人徳ではないでしょうか。

二部は、講演。「ワイズメンと私のセルフチェックを！」と言うタイトルで荒川純太郎さんのお話です。本当に納得させられっぱなしの話です。僕も特にそうですが、思い込みの危険性を注意しなくてはならないと深く納得させられました。

三部はホテルで懇親会。先日の国際大会で知り合った多くのワイズメン達との再会に酒も進みました。やっぱりびっくりしたのは、キャピタルクラブのメンバー10名ほどの参加です。理事を輩出しているクラブであるという事を、メンバーみんなが自覚しておられるのでしょうか、全ての部会に参加するんだと血気盛んでした。福山大学の学生さんの和太鼓の演奏でオープニング。海外からの留学生の演奏と踊り。あっという間の二時間でした。本当に楽しい一時を堪能させていただき、ありがとうございました。僕にとって、初めての西中国部の部会訪問でしたが、地方のユニークさも知り、又、新しい友人が増えた事もあり、実に有意義な2日間でした。桑田部長様はじめ、多くの方々の暖かいおもてなしを受け、感謝です。ありがとうございました。



昨年に引き続き今秋もサバエキャンプ場で星空観望会が、メネットのチャリティ事業も兼ねて開催されました。ワンコインフードと名打って、おでんにシューマイ、焼きおにぎりにソーセージや鳥の唐揚げ、ポテトチップなどが販売され、集まった益金は、西日本区メネット事業を通じて元プリンスクラブの連絡主事、石原氏が館長を務める豊島神愛館に贈られる事になっているそうです。

当初、お天気が心配されていたのですが、みんなが集まる時刻になるとサバエの空からは雲が無くなり、今夜は観望日和となっていました。日が暮れ始めた頃には、ワンコインフード販売の準備も整い、まずは腹ごしらえから開始。お腹がふくれた頃には辺りも暗くなり始め、この秋の一番星、今夜の主役の木星が東の空で輝やいていました。

待ってましたとばかりに参加者全員が代るがわる望遠鏡を覗きこみ、口径80mmの屈折望遠鏡を通して観る木星は、縞模様も見えてファンタスティック。「木星と3つ並んで見える小さな星は何?」「木星の衛星でガリレオが見つけたのでガリレオ衛星と云って、ほんとは4つ有るんですわ」と言いながら北野ワイズが望遠鏡を覗きこみ「もう一つは木星と重なってます」という事で、もう一巡望遠鏡を覗きこみました。その後、メインキャンピングに入って星空勉強会。プロジェクターで星を映し出して、あの北野節での恒例の星空案内。初めて聞くキャンプリダー達が、キャッキヤと笑う声・・・今回もバカ受けでした。

再び外へ出るとプレアデス星団、和名「昴」が、東の空に昇っていたので、宝石箱の様にキラキラと輝く星の集まりを見て、再び木星へ。北野ワイズが接眼レンズにデジカメを押しつけて木星の撮影を始め、私も僕もとキャンプリダー達も挑戦。うまく写せた人、映らなかった人。女性キャンプリダーのはしゃく声が響きました。途中、雲にさえぎられる事もあったのですが、サバエの夜空は概ね晴れ、しかし11時頃には雲が広がりだして、観望会は終了となりました。



マイマイ秋キャンプの報告

岡西 博司 ys

今年のキャンプは、10月の9日・10日・11日の三連休に行われました。今回は、参加人数も11名と少し少なめでしたが、逆に人数の少ない分、我々リーダー達(12名)とも親密になれた様な感じでした。参加メンバーは、小学校3年生から中学1年生まで、10名が聴覚障がい者です。そのうち一名は脳性麻痺の障害もあり、ある意味大変ですが、リーダーがみんなをカバーして、みんなが楽しめるキャンプになりました。今回に限って、大学生のリーダーが一名ということで、我々おじさんやおばさん(お姉さん)が、全員がリーダーという気持ちで望みました。久しぶりのカウンセラー役に、「少し疲れたけど楽しかったわ。」と言う声も聞かれ、僕たちにも有意義な三日間でした。

久しぶりの花脊山の家でのキャンプで、少々寒かったですが、夜の星もきれいで、みんなで芝生に寝転んで星の観察も出来ました。日中は、ポイントハイクをしたり、ディスクゴルフを楽しんだりしました。一日はみんなで野外料理を作りました。久しぶりの「おこげ」がとっても美味しかったです。そして、今回のキャンプのメインは「マイマイ大舞台」と銘打って、グループ対抗スタンプ大会です。我々リーダーも仮装しまくり、特に森会長もおおりのでパンツ一枚で頑張っておられました。

こんなキャンプですが、まだまだ多くの人によって支えられて出来ています。我々プリンスクラブのみんなが、マイマイの子供達やリーダーと一緒に楽しい一時を過ごす事が出来たら、どんなに良いだろうと、本当に心から思います。そんな日が来る事を心から願ってやみません。



東広島クラブからの報告

あちこちの紅葉のニュー・スが入ってきますが気候が不順な関係でしょうか今年はまだら のようです。気温がぐっと下がれば良い色になるでしょう。

西条酒まつりには遠路お出で頂き楽しい交流が持てましたこと本当に有り難うございました。これからもよろしく願いいたします。

11月は色々行事があります。7日はチャリティゴルフ大会が行われますが、我がクラブはゴルフをする人が一人しかいませんのでクラブでチームを組むことができません。23日には広島城のある中央公園でチャリティランが行われます。以前2位か3位になったこと もありますが今年はどうでしょう。クリスマスのリース作りもします。施設に贈ると、とても喜ばれます。

日本で最初の組織的かつ
教育的なキャンプをYMCAが
はじめて、今年で90周年

を迎えました。キャンプには、新しい仲間との会話、水遊び、クラフト、キャンプファイヤー、野外料理などの、自然の中での楽しい共同生活があります。そして、ハイキングで疲れた仲間、「大丈夫?」「荷物をもってあげようか?」と自然に出てくる言葉がけ。体調を崩してテントで横になっている、今日初めて出会った仲間の様子を、そっとう心配そうに覗きにくる男の子。夜中に暑くて目がさめると、テントにいる子供たちを、大きな団扇で煽いでくれているリーダーの姿をみて、声を出さずに「ありがとう」と思った女の子。夜にホームシックで泣き出している男の子。みんなでどうしようかと相談していると、一人の女の子がこう言いました。「困っている時や、困っている人がいたら、神様にお祈りをするといいよ」と。そしてお祈りの仕方を教えてくれました。リーダーは世界中の困っている人のことも教えてくれました。その日の晩、テントを見回ると、多くの子供たちが手を組んだお祈りのポーズをしながら、ぐっすり眠っていました。キャンプには本当に多くの魔法が仕掛けられています。人が生まれ、変革するチャンスが用意されています。勿論「憂」えている人にそっと寄り添う「人」。そんな「優しさ」、他者を思いやる気持ちを育ててくれます。これらの思いはYMCAでおこなわれるすべての活動に込められています。

1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。

2010年世界YMCA・YWCA合同祈禱週テーマ「女性が創り出す安全な世界」、2010年京都YMCA・京都YWCA合同企画プログラム

テーマ「愛と暴力 - DVに気づいていますか - 」

深刻化する家庭内暴力やデートDVの実態について専門家から話を聞き協議します。

講師:伊田広行(立命館大学講師)、楠神小夜子(ウイメンズカウンセラー京都)

日時:11月27日(土) 午後6時から

場所:京都YWCA 参加費:500円(含軽食代)

5時半より軽食タイムです5時半にお越し下さい。お申込
お問合せ (075)231-4388

2. リトセン・オータムフェスタ

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。自由参加型プログラムとして綱引き大会などリトリートセンターを使った楽しいプログラムを用意致しております。日時:11月14日(日) 午前11時(開会)~午後3時(閉会予定)

場所:京都YMCAリトリートセンター

電話(0774)24-3838 入場料 チケットをお求めください。

(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料)

各クラブ、YMCA三条本館でチケット販売致しております。駐車場無料 京都YMCA三条本館、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり(予約制) お問合せ(075)231-4388

3. 国際協力募金街頭募金にご参加を

11月7日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。

世界の諸問題に取り組む一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。

日時:2010年11月7日(日)12:00~15:30

12:00 京都YMCA 三条本館に集合 YMCAの国際協力について報告・講演会

12:45 各地点へ移動 開始13:00~14:45街頭募金

募金場所:三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、京都駅等

15:30 三条YMCAにて募金集計終了後、解散

雨天決行 警報の出る可能性のある場合の実施については当日午前10時に判断します。天候不順の場合は事務局(075)231-4388にお問い合わせください。 当日昼食を済ませてご参加ください。

4. スキーキャンプ・デイキャンプ受付会員優先

11月4日(木)~9日(火)午前10時~午後6時 お電話にて受け付けます。 日曜除く 電話(075)231-4388 ただし上記期間に限りFAX・Eメールでも受け付けます。(24時間) FAX(075)251-0970 E-mail campmoushikomi@kyotoymca.or.jp 11月10日(水)からは会員外の方の受付が開始されます。お電話のみの受け付けとなります。

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第46回苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。日時 2010年11月20日(土)午後7時~9時 場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費 お一人300円(お茶代等) お申込は (075)231-4388またはvb@kyotoymca.or.jp

Happy Birthday

November

19日 小泉 洋 ys

今月のスケジュール

11月

3日(水)	第一例会 京都YMCA福祉学校学園祭
7日(日)	国際協力募金
10日(水)	三役会 会長宅
14日(日)	リトセンオータムフェスタ
17日(水)	第二例会 グランドプリンスホテル
24日(水)	役員会 京都YMCA

役員会報告

<承認された議案>

学園祭での売上金は、国際協力募金に寄付する
学園祭でのホットドック販売の材料費は、Yサ事業費とする

Message from West Oahu Club.

During our last visit, we were discussing IBC between the Kyoto Prince and West Oahu Y's Men clubs and that our club members would come for the signing ceremony.

Thoughts centered on the ceremony being held as part of the Japan West Region convention OR during your club's 25th anniversary celebration in the Fall. Our president Walter said that we would come ONE time during the year, and that YOU would decide on when.

We normally begin to discuss our trips early in hopes that others can plan to attend.

May we ask you on your wish of when we should come???

